

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 451

事務事業名	鉢巻山展望所維持管理事業
-------	--------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	都市整備部		
課名	河川公園課		
課長名	浦山 弘幸	内線	426
担当者名	遠藤 将太	内線	434

基本目標	040402	活力に満ちた産業のまち
政策		歴史や自然を活かした観光のまちづくり
施策		観光客受入体制の整備
関連施策		

会計	一般会計		
款	7	商工費	
項	1	商工費	
目	3	観光費	
事業コード	050400	鉢巻山展望所維持管理事業	

事業類型	6	施設維持管理(補修)事業(任意)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	鉢巻山展望所利用者		
意図 対象をどのような状態にしたいか	鉢巻山展望所周辺の山頂一帯には、9月下旬になると100万本の彼岸花を楽しむことができる。本市の重要な観光資源である展望所周辺を市民の憩い、ふれあいの場として、安全で快適に利用できる環境整備を図る。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	地元住民で組織される「鉢巻山ひがな花まつり実行委員会」に委託し、主に彼岸花まつり期間を中心に、展望所周辺の清掃・除草、周辺道路の除草、また彼岸花苗の植栽などの維持管理業務を実施する。		
事業期間	平成 15 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営、委託
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 維持管理業務日数	計画値	52	52	52	52	
		実績値	52	56	55		
		達成度	%	100.0%	107.7%	105.8%	
成果指標	① 来場者数	計画値	15,000	15,000	15,000	15,000	
		実績値	25,000	15,000	25,000		
		達成度	%	166.7%	100.0%	166.7%	
活動指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	532	564	578	599	600	578	578	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	532	564	578	599	600	578	578	
② 人件費(千円)	397	529	433	456	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.05	0.07	0.06	0.06	鉢巻山展望所維持管理	鉢巻山展望所維持管理	鉢巻山展望所維持管理	
時間外勤務(時間)	0	0	5	10				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	929	1,093	1,011	1,055				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	「鉢巻山ひがん花まつり実行委員会」による展望所周辺の適正な維持管理を行った。平成27年度は、目標来場者数以上の来客があり、目標を達することができた。今後も観光振興課の広報活動により、さらなる集客を図る。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	近隣の野岳湖公園とあわせた地域の観光施設として、地域の活性化にもつながっている。						
有効性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	安全で快適な環境を整える事が出来る。						
効率性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	環境の充実を図るとともに、適正な維持管理の実施により多数の来場者数を見込むことが出来る。						
妥当性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	「鉢巻山ひがん花まつり実行委員会」へは、彼岸花まつり期間を中心に最小限の維持管理業務を委託しており、その他必要な維持管理活動はボランティアで対応しているのが実状から、削減の余地なし。						
有効性	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	地元住民で組織される実行委員会の適正な維持管理により来場者からの苦情もなく、安全で快適な環境を整える事が出来る。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
	利用者は不特定多数の市民であり、見直しの余地はない。						

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	鉢巻山展望所は、地域活性化のために作られた施設であり、その維持管理は、これまでどおり地元住民で組織された「鉢巻山ひがん花まつり実行委員会」に委託することとし、事業を継続したい。また、観光振興課と協力し広報活動に努め、集客を図りたい。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。